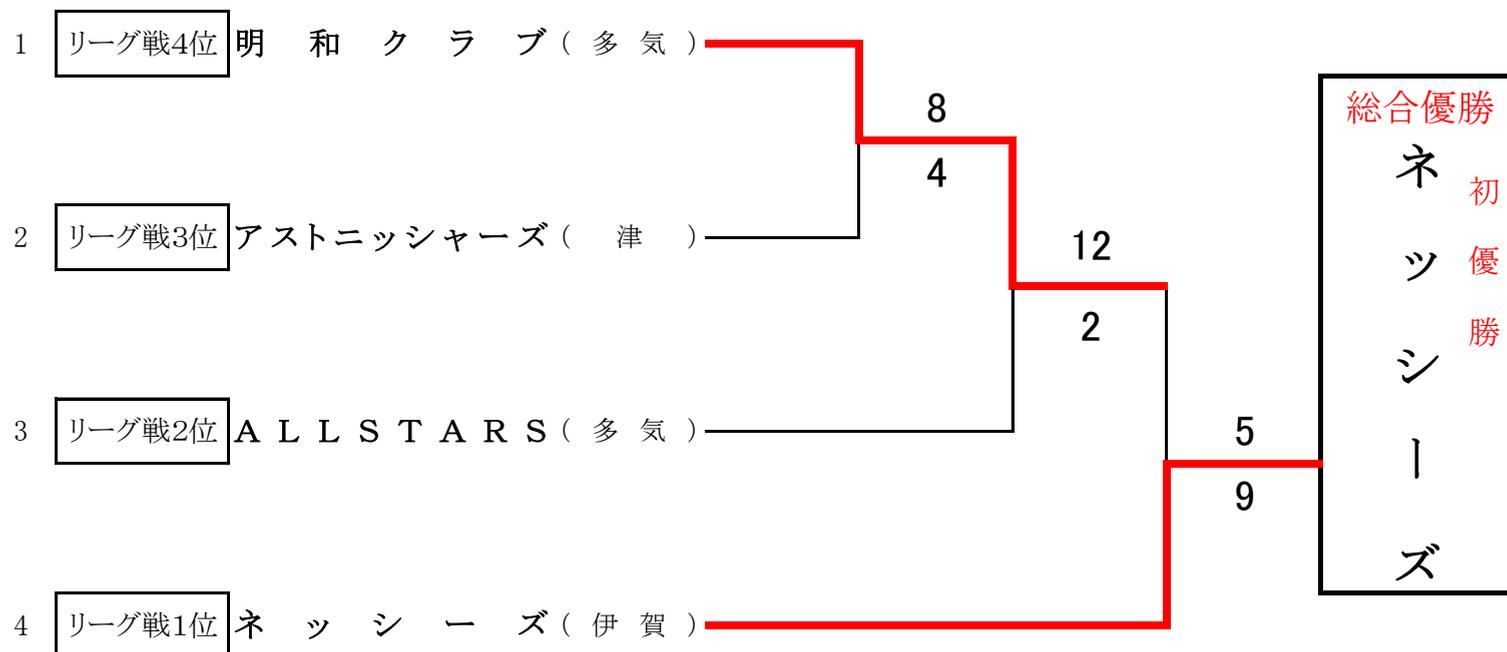


2018三重県男子ソフトボールリーグ順位決定戦

期 日：平成30年10月28日(日)

会 場：三重県明和町  
明和町総合グラウンド



総合順位	
優勝	ネッシーズ
2位	明和クラブ
3位	ALLSTARS
4位	アストニッシャーズ

## 2018三重県男子ソフトボールリーグ順位決定戦

第1日 2018年 10月 28日 (日)

開催地： 三重県 明和町

《順位決定第1試合》

球場名：明和町総合グラウンド

No. 1

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	試合時間1:40	計	(球審)	
明和クラブ	0	3	2	0	0	3	0	4回コールド	安打 9	8	(一塁) 稲森 直実
アストニッシャーズ	0	0	0	2	0	2	0		安打 8	4	(二塁) 児玉 豊
											(三塁) 中瀬 雄二
											(記録) 早田 則之
											南 真由香

(バッテリー) [勝:○, 負:●]

先攻 (投) ○谷口 大将 --- (捕) 小林 俊成

後攻 (投) ●萩野 貴光, 長谷 康平 --- (捕) 鎌田 健司

先攻 (本塁打) 西川 卓哉(6回2ラン) (三塁打)

(長打) (二塁打) 小林 俊成, 岩上 遼平

後攻 (本塁打) 鎌田 健司(4回2ラン), 田中 佑典(6回ソロ) (三塁打) 中川 晴貴

(二塁打) 水谷 俊介

(特出記録)

**【決勝戦評】 明和クラブ 先行逃げ切り！ 谷口投手無四球完投**

リーグ終盤から4連勝と勢いに乗り順位決定戦に進出した明和クラブが第1試合を完勝した。2回、2つの四球と盗塁・暴投などで一死二三塁とすると、8番松井孝則がライト前へタイムリーを放ち先制。なおも二三塁から9番高山諒もレフト前へ運び2点を追加し、3回には岩上遼平のレフトオーバーの2点二塁打で突き放し、投げては谷口大将投手が2本のホームランを浴びながらも粘投。要所を締め完投した。

アストニッシャーズは、4番鎌田健司の2ラン・5番田中佑典のソロホームランで粘りを見せたが、チャンスにあと一本出ずに敗退した。

《順位決定第2試合》

球場名：明和町総合グラウンド

No. 2

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	試合時間1:00	計	(球審)	
ALLSTARS	0	0	2	0				4回コールド	安打 4	2	(一塁) 豊岡 武
明和クラブ	4	2	6	X					安打 9	12	(二塁) 小島 正樹
											(三塁) 下村 真也
											(記録) 三田 慎二
											内田 朱美

(バッテリー) [勝:○, 負:●]

先攻 (投) ●西村 真志 --- (捕) 川崎 圭祐

後攻 (投) ○谷口 大将 --- (捕) 小林 俊成

先攻 (本塁打) 永井 僚(3回2ラン) (三塁打)

(長打) (二塁打) 秋豆 幸輝

後攻 (本塁打) 谷口 大将(2回2ラン), 岩上 遼平(3回2ラン) (三塁打)

(二塁打) 岩上 遼平, 西川 卓哉, 鈴木 雄大

(特出記録)

**【決勝戦評】 明和クラブ 勢いに乗り圧勝！**

第1試合を快勝した明和クラブの勢いが衰えず順位決定第2試合もコールドでALLSTARSを下した。初回表二死三塁のピンチを切り抜けると、その裏、四球(1番中西良)・内野安打(2番小林俊成)・送りバント(3番谷口大将)で一死二三塁のチャンスを作ると、4番橋爪秀幸がしぶとく二遊間を破り2点を先制。死球(5番西川卓也)・送りバント(6番鈴木雄大)で二三塁とし、7番岩上遼平の遊撃強襲2点二塁打でさらに加点した。2回には、3番谷口のセンターを越える2ラン、4回には5番西川の2点二塁打、7番岩上の2ランなどで大量点を挙げ、試合を決した。

ALLSTARSは3回、9番永井僚が2ランを放ち一矢を報いたが、最後まで強力打線に火がつかなかった。

## 2018三重県男子ソフトボールリーグ順位決定戦

第1日 2018年 10月 28日 (日)

開催地: 三重県 明和町

### 《優勝決定戦》

球場名: 明和町総合グラウンド

No. 3

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	試合時間1:58	計	(球審)
ネッシーズ	0	2	4	0	0	0	3	安打 12	9	児玉 豊 (一塁) 稲森 直実 (二塁) 中瀬 雄二
明和クラブ	1	0	1	0	0	3	0	安打 8	5	(三塁) 早田 則之 (記録) 早田 智香

(バッテリー) [勝:○, 負:●] 先攻(投) ○前田 隆希, 平山 将司 --- (捕) 福德 一将

後攻(投) ●谷口 大将 --- (捕) 小林 俊成

先攻 (本塁打) 石川 裕人(2回2ラン), 福德 一将(3回2ラン), 石川 涼太(3回2ラン), 加藤 聡真(7回ソロ)  
(三塁打) (二塁打)

後攻 (本塁打) 中西 良(1回ソロ), 高山 諒(3回ソロ), 鈴木 雄大(6回2ラン)  
(三塁打) (二塁打) 岩上 遼平

(特出記録)

### 【決定戦戦評】 ホームラン合戦制し ネッシーズ初優勝！！

1点を先制されたネッシーズは2回、4番福德一将が一二塁間安打で出塁すると、5番石川裕が2球目を一振。ライトを越える大きな2ランホームランで逆転。3回には4番福德・7番石川涼太2本の2ランで点差を広げ、7回には8番倉田のソロ、2番安藤・3番平山のタイムリーで突き放し、リーグ加盟2年目で初優勝。

一方明和は6回5番西川のタイムリー、6番鈴木木の2ランなどで1点差としたが、力尽きた。

